

情報提供依頼書（R F I）

事業名	工事・業者管理システム再構築事業			整理番号	
担当者	部局名	総務部	課等名	契約課	
	担当者名	小笠原（工事管理） 天 野（業者管理）	電話番号	089-948-6453（小笠原） 089-948-6455（天 野）	

1. 背景

平成15年度に構築した「工事・業者管理システム」の再構築を行い、今後の運用経費を削減するとともにパッケージのレベルアップにも柔軟に対応できるシステムの導入を検討しています。

本依頼は、工事・業者管理システムの再構築を検討するに当たって、ご提案、ご意見及び資料の提供をお願いするものです。

2. 情報提供依頼の目的

工事・業者管理システムの再構築について、構築期間や概算費用の把握、RFPへの参加可否の調査を目的とし、以下の事項について情報収集を行います。

3. 情報提供依頼事項等

(1) 情報提供依頼事項

- ・別紙「回答書」(様式1)のとおり

(2) 実施期間 ・令和7年6月6日(金)から令和7年6月30日(月)午後5時まで

(3) 提出方法

- ・宛先 keiyaku@city.matsuyama.ehime.jp
- ・件名 【松山市：工事・業者RFI】資料提出(参加者名)
- ・提出資料 「回答書」(様式1)

(4) 質問受付

本RFIについて質問がある場合は、以下の要領にてご連絡ください。

- ・受付期間 令和7年6月13日(金)午後5時まで
- ・質問方法 「質問書」(様式2)を添付し、下記の宛先及び件名にて電子メールで送信してください。
- ・宛先 keiyaku@city.matsuyama.ehime.jp
- ・件名 【松山市：工事・業者RFI】情報提供依頼に関する質問(参加者名)
- ・回答方法 随時電子メールで行う。

(5) その他

- ・本件に係る費用は、情報提供者の負担とします。
- ・本件でご提出いただいた資料等については、返却いたしません。
- ・本件でご提出いただいた資料等について、後日ヒアリングや追加資料のご提出の依頼を行う場合があります。
- ・ご提出いただいた資料等については、本件の目的の範囲内において松山市で利用し、無断で第三者に開示することはありません。

4. 条件

調達する本システムは、システム内の登録業者約 2,600 社、年間契約件数約 900 件（建設工事及び建設工事に関する委託）、見積件数 7,100 件、利用端末 約 4,000 台（既存 PC 利用）、登録ユーザー数 約 4,000 名での利用を想定し、安定かつ確実な稼働を行えるシステムとすること。

利用時間については「全日午前 7:00 から午後 10:00」を想定している。

端末・プリンタ等の機器については、庁内 OA 用パソコン等利用。各端末用のプリンタについては、レーザープリンタ、インクジェットプリンタ、コピー機等複数の機種があり、随時入れ替えを行っているため、次期システムにおいて機種の限定は不可。

5. システム化の範囲

業務名	業務の内容
工事管理業務	<ul style="list-style-type: none">○事務管理 案件の一覧表示、選択した案件の業務画面を起動○起工 起工伺、見積伺○入札契約 契約方法決定、任意条件登録、特定 J V 登録、業者選定（工事）、業者選定（委託）、指名通知、入札結果、入札執行、契約締結、下請業者登録○技術者 技術者登録○変更 変更施行、変更契約、監督員変更、一時中止○検査 検査依頼、検査結果○支払 支払情報登録○その他処理 工事台帳修正、事業費変更、指名実績照会○工事台帳作成 工事台帳印刷○連携処理 入札情報連携、電子入札連携
業者管理業務	<ul style="list-style-type: none">○業者管理メニュー 業者の一覧表示、選択した業者の業務画面を起動○入札参加資格申請 入札参加資格登録（建設工事、委託、物品、その他）○通知書、名簿印刷

	資格決定通知書印刷、入札参加有資格者名簿印刷、入札参加有資格者変更リスト印刷 ○指名停止等 指名停止等登録照会、指名停止等措置一覧表印刷 ○許可情報 許可情報登録照会、許可有効期限切れリスト印刷 ○経審情報 経審有効期限切れリスト印刷、経営事項審査結果印刷
運用管理業務	○執行機関の入力・管理 ○職員情報の入力・管理

※電子決裁機能（今後導入を検討しています）の有無について「回答書」（様式1）へご回答をお願いします。

6. 想定するシステム構成（ハードウェア、ソフトウェア等）

想定するシステムについては、オンプレミス、クラウド形態を問わず、他の業務システムと容易に連携できる標準的なものを想定する。クラウドの場合、データセンターは国内であり、契約の解釈は日本法に基づくものであること。また、情報資産は国外へ持ち出ししないこと。

業務を実施するために利用するサービス提供（業務機能やシステム管理）と初期導入作業を今回の調達範囲とし、サービスについては60ヶ月の利用を想定する。

7. 想定するリース端末

<電子入札システム操作用端末(4台)、CE財団連携用端末(1台)>

OS: Windows11

Officeソフト: Microsoft365 Apps for enterprise

PDFソフト: Adobe Acrobat Reader DC

ブラウザ: Microsoft Edge

※リース期間は、60ヶ月を想定

※電子入札システム操作用端末と電子入札システムの接続については、LGWANによるものとする。

※CE財団連携用端末の接続については、インターネット経由で連携するものとする。ただし、必要なセキュリティ対策を施すものとする。

8. 想定する他システム連携

現在連携を行っている内容は以下のとおりである。

(1) 財務会計システム（松山市）※新システムへ移行予定

- ・業者管理システムで管理している全業者情報を財務会計システムへデータ連携
- ・財務会計システムから出力した予算情報を工事管理システムへ取り込み

- (2) えひめ電子入札共同システム<電子入札システム、入札情報公開システム> (愛媛県)
- <電子入札システム>
- ・ 工事管理システムで作成した案件情報を電子入札システムへデータ連携
 - ・ 参加業者情報のデータ連携
- (一般競争入札の参加業者情報を工事管理システムへ取込み、参加資格の有無を電子入札システムへ送信)
- ・ 電子入札システムにて開札した案件の結果を工事管理システムへデータ連携
 - ・ 業者管理システムで作成された業者情報を電子入札システムへデータ連携
- <入札情報公開システム>
- ・ 工事管理システムで作成した案件情報 (設計図書データ及び指名業者情報を含む) を入札情報公開システムへデータ連携

※電子入札システム、入札情報公開システムとの連携は、LGWAN によるものとする。

- (3) 発注者支援データベース・システム (CE財団 (一般財団法人 建設業技術者センター))
- ・ CE財団から提供される建設業許可・経審情報を業者管理システムへ取り込み

※電子契約システム (今後導入を検討しています) との連携の有無について「回答書」(様式1) へご回答をお願いします。

9. 想定する保守要件

24 時間 365 日保守を行うこと。

障害対応は、30 分以内に、対応方法あるいは対応状況を松山市に連絡すること。

10. 想定するデータ移行

データ移行については、既存業者が抽出したデータを元に移行する想定である。

11. 想定する開発スケジュール

令和 10 年 12 月末までに稼働開始予定

※稼働開始時期を変更することで、作業効率の向上や費用の抑制が可能となる場合は、別途その時期と理由を「回答書」(様式1) へご提示ください。